

“かたのサイズ”をめざす像

1	家族や友だちが近くで暮らしていて、互いに心強い	42	案内や案内ルートが多岐で、気軽にまち歩きが楽しめる
2	体の中から健康でいて、食を大切にしている	43	一年を通じてイベントがあり、それがお祭りになっている
3	スポーツを通して、仲間意識を育み感動を分かち合っている	44	農産物、土にふれ、野菜づくりに楽しんでいる
4	運動を心がけ、健康が維持できるような体力を磨いている	45	まちの中の身近な空間で、うるおいづくりに取り組んでいる
5	働くこと、家族や人生など心のバランスを大切にしている	46	毎日の暮らしの中で、自然の豊かさを感している
6	趣味や生きがいをもっと楽しもうと心がけている	47	川や池など水辺環境がきれい、憩いがある
7	地域や学校、周囲に迷惑なことをしないよう心がけている	48	道路や公園など生活環境がきれいに保たれている
8	心がけがふたいに落ちないよう笑顔が自然とわいてくる	49	里山の暮らしが豊かで大切な憩いの場となっている
9	五感を大切に、情緒豊かな時間を味わっている	50	自然の中では多様な生き物と触れ合うことができる
10	ボランティアや地域活動などに参加して、やりがいがある	51	山も里も四季折々の景観が美しく風情を感じている
11	困難を抱えている人をみんなが支えている	52	農産物の産地が身近に売られ、食を彩っている
12	安心して子どもを生み育てることができる	53	地とふれあう機会があり、農業が身近に感じられる
13	住み慣れた家で暮らし続けられることができる	54	農業がまちの生業といえるほどに、みんなが支えている
14	福祉施設や専門の支援によって、暮らしが支えられている	55	交差点や道を求めて、人が集まり、まちが潤っている
15	ご近所づきあいが互いに助け合い、思いやりが豊かになっている	56	まつりがないという思いで限られた資源を大切にしている
16	病気にさらさないよう予防や衛生環境に気を付けている	57	第二京阪道路の沿道がまちと調和した新しい景観となっている
17	かかりつけのお医者さんなど身近な医療機関があり、安心できる	58	第二京阪道路の沿道がまちと調和した新しい景観となっている
18	子どもたちの未来に明るい希望がある	59	まちなかの空き地や空き家をみんなが有効に活用している
19	困ったとき何でも気軽に相談できることがある	60	第二京阪道路によってまちが活性化して潤っている
20	子どもたちが、しっかりとした基礎学力を身につけている	61	交通が便利で、どこへでも気軽に出かけられる
21	様々な人の経験や特技が、子どもたちの興味、関心を呼び起している	62	安心して歩くことができる環境がある
22	活動や資格取得など目的に合わせて多様な学びの場がある	63	公園のない地域によく住める環境を守っている
23	地域や学校、家庭が協力して、子どもの豊かさを支えている	64	公害の温暖化に気を配り環境にやさしい配慮をしている
24	まちなかで元気な子どもたちがあふれている	65	地球の温暖化に気を配り環境にやさしい配慮をしている
25	自分興味や問題意識を持ってすすんで学んでいる	66	災害や事故、急病時の迅速、適切な対応に備えている
26	いつでも身近なところで学びや活動、体験ができる	67	火災や事故、犯罪が少なく安心である
27	いろいろな世代の同士が交流し、楽しく刺激あっている	68	災害で被害を受けないよう、少なからず備えている
28	外国の人や異なる文化と交流し、理解と友好を深めている	69	近くで働く場がある、時間にゆとりを持って暮らせる
29	一人ひとりの違いを互いに尊重しあい、差別なく暮らしている	70	まちで盛られている事業を、みんなが盛り上げている
30	いろいろな活動をしている人が分野を超えて情報交換できる	71	いろいろな人が知恵を出し合って、新しいことが生まれている
31	これまで培った知識や経験が人の役にたっている	72	いろいろな人が知恵を出し合って、新しいことが生まれている
32	速くから多くの人と話れてきて、出会いや交流がある	73	いろいろな人が知恵を出し合って、新しいことが生まれている
33	暴力や虐待のない、思いやりのある暮らしをしている	74	事業をしている人同士が連携し、事業活動を活性化している
34	新たな物語や話題などが、まちを舞台にして生まれている	75	暮らしに関する取り組みがビジネスを生み出している
35	まちの魅力が一層がやがやのように、効果的に情報発信している	76	暮らしに関する取り組みがビジネスを生み出している
36	人それぞれにまちの魅力を探りコマでどんな広がりを持っている	77	暮らしに関する取り組みがビジネスを生み出している
37	歴史や文化に触れ、まちの魅力を確認している	78	暮らしに関する取り組みがビジネスを生み出している
38	まちをいろいろな角度から学び、体験することができる	79	暮らしに関する取り組みがビジネスを生み出している
39	地域ごとに豊かさを個性があり、地域に愛着を持っている	80	暮らしに関する取り組みがビジネスを生み出している
40	まちのあるものを探して、磨いて、魅力を生み出している	81	暮らしに関する取り組みがビジネスを生み出している
41	まち中に、心地よいおもてなしのつらえや雰囲気がある	82	暮らしに関する取り組みがビジネスを生み出している

“かたのサイズ”をめざす像は、みんなの暮らしの夢から生まれた“かたの”らしい暮らしを、一つひとつは小さなことでもかたからでも磨くことができる。よい(41)暮らし、よい(41)まちの82の像を身近に一つずつ実現し磨いて、“かたの”が、いいと思えるまちを、一緒に育てましょう。



あなたの夢・できること・アイデアを教えてください！！

市役所企画担当まで
交野市地域ポータルサイト「織姫ねっと」やメールなどを活用して気軽にどうぞ

織姫ねっと <http://katano.mypple.net>

みんなの“かたの”基本構想は、市役所、市の図書館、ホームページでご覧いただけます。



発行年月 平成23年3月

発行 交野市

〒576-8501 交野市私部1丁目1番1号

電話：072-892-0121 FAX：072-891-5046

ホームページ：http://www.city.katano.osaka.jp



絵：小栗紗希さん 「みんな仲良く元気なかたの」

か・え・る

あせとあたまとあるもので

交野がいいね！



普及版

わたしから始まりあなたへひとつづつ“かたのサイズ”なまち暮らし

Katano

みんなの
“かたの”
基本構想

思いを語り合い、描いた“夢”

だれもが夢を持ちます。ものはお金で手に入れますが、夢は熱い思いで手に入れます。だから夢のある人はいきいきと目を輝かせます。ものに支配されている人よりもずっと元気です。交野も元気であり続けるために、一人ひとりの思いを語り合いました。そしてそれを「みんなの“かたの”基本構想」に描きました。

そこにあなたの夢もあ我想います。新しい夢を見つけることができるかもしれません。さあ、一緒にそれらを実現していきませんか？

気軽に語り合う場のすすめ

気軽なつながりから、時には大きな力をも生みだしていく。昔ながらのしくみ「井戸端会議」があります。みんなが対等に対話を重ね、互いに支援しあい、問題になる前に解決したりする、不思議な力の働く場。まちの対話の場を一緒に生み出し、味わいましょう。



“夢”を実現する“しくみ”

夢を実現させるために、人はさまざまな努力を重ねます。いろいろな知恵を学び、自分であれこれやってみます。家族や友だちと力を合わせ、さまざまな仲間力を借りて、小さな成功や失敗をたくさん経験していきます。

「みんなの“かたの”基本構想」も、一人ひとり、それぞれが努力するだけでなく、さまざまな人や組織が協力しあい、得意なことには力を貸し、時に他の人の力を借りて、実現していくものだと考えています。そのため知恵や情報、力や技を得たり、場や機会をつくったり、資金や資源を上手に分け合うことのしくみをつくります。

基本理念

あじわい・なりわい・にぎわい
“みんな”で
わいわいわいと
“かたのサイズ”な
まち暮らし



“かたのサイズ”

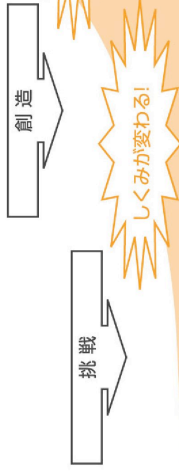
一人ひとりの暮らしがつながって
ほどよい大きさのまちをつくる
あじわいを磨き
なりわいを育み
一つひとつが
つながって
小さなまちに
にぎわいを生みだす



絵：徳田陽香さん

「町を歩けば」

ほどよい“かたの” 暮らしが楽しく変わる!



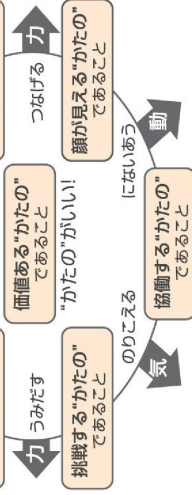
第1ステージ しくみ・しかけ
2011年度～2014年度

第2ステージ 共感・拡大
2015年度～

第3ステージ 循環・持続
2019年度～2022年度

行動指針

気：気持ち
動：行動
力：能力



“かたのサイズ”

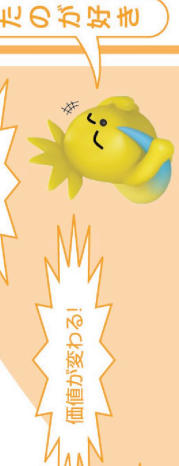
一人ひとりの暮らしがつながって
ほどよい大きさのまちをつくる
あじわいを磨き
なりわいを育み
一つひとつが
つながって
小さなまちに
にぎわいを生みだす



絵：徳田陽香さん

「町を歩けば」

かたのが好き



第1ステージ しくみ・しかけ
2011年度～2014年度

第2ステージ 共感・拡大
2015年度～

第3ステージ 循環・持続
2019年度～2022年度

市役所が役にたっ場になる

市役所は、より「役に立つ場」になる「挑戦」をします。「ようこそ!」いろいろな人を迎え入れる場とします。思いを共有するため、ともに語り合います。進んでまちに出て、見ます・聴きます・感じます。考えながら動きます。動きながら考えます。自分でする以上に、一緒にすることを大事にします。遊び心を大事に、創造力豊かに仕事をします。組織も変わります。変化に柔軟に対応します。プロフェッサーのように、みんなをつなげます。ワクワク感を呼び起こし、多くの人の行動、新たな価値を生み出していきます。そして、「役場の〇〇さん」と親しみと信頼を込めて呼ばれるようになります。



そしてあなたがかえる

表紙の絵は、暮らしの夢を作品に託してくれた小学4年生の絵です。

「みんな仲良し元気なかたの」

素敵なタイトルが、描かれた世界が、これからの“かたの”のあり方を教えてくれています。“かたのサイズ”はそんなまちを可能にできる大きさです。その力を握っているのは自分の手であることを思い出し、しよう。仲良し元気は、まずその手を差し出すことから **わたしから始まりあなたへと続く** では、“かたのサイズ”のドアを開けて暮らしを楽しんで変えよう。

みんなの活力

みんなの活力
みんな活用
みんなが活躍
使うのは
あせと
あたまと
あはれと

